

## 1957年 Dream C70 ドリーム C70

軽二輪自動車のドリーム SA(単気筒 250cc)に代わる新型車として開発された、250cc モデルの「ドリーム C70」。

エンジンは、Honda 初となる 4 ストローク・OHC・2 気筒を採用。単気筒エンジンが主流の同クラスにおいて、最高出力が 18PS という圧倒的な高性能を実現しました。また、2 気筒化により振動を抑えた高い静粛性も叶えました。

車体デザインは本田宗一郎自らが手がけ、二輪の先進国である欧米各国製の二輪車とは一線を画すデザインを目指しました。京都や奈良の神社仏閣を訪れ、日本特有の美しさや力強さを二輪車の造形に反映しました。

ホイール系は、前後とも 16 インチホイールを採用し、低重心化を実現。実用車として取り回しやすい車体サイズとしました。

### 主要諸元

価格	169,000 円
エンジン形式	空冷・4 ストローク・OHC 2 気筒
排気量	250cc
最高出力	18PS/7,400rpm
潤滑方式	ドライサンプ
全長×全幅×全高	1,990×670×950
車両重量(乾燥)	138kg
燃料タンク容量	13L
変速機形式	前進 4 段常時噛合式
タイヤサイズ	前後 16 インチ
フレーム形式	バックボーン